

百花繚乱～みんなが、自分らしく輝く場所～

1. 落ち着いた学校生活(「動」と「静」の切り替え)

6月は大きな行事が少ない分、日々の授業が中心となります。

・チャイム着席の徹底 :授業開始のチャイムが鳴る前に、心と道具の準備を整える。

・廊下歩行 :雨の日は廊下が滑りやすくなります。

他学年の教室付近では特に静かに歩行しましょう。



2. 「身だしなみ」は心の鏡

衣替えの時期です。春木中学校の生徒として、誇りを持てる身なりを意識してください。

名札の着用、シャツの裾、スカートの丈など、今一度見直しましょう。

「これくらいならバレない」という緩みが、大きなトラブルの入り口になります。



3. ネット・SNSの「闇」に触れない

雨で室内で過ごす時間が増えると、スマホの利用時間も長くなりがちです。

夜22時以降のSNS利用は控える(家庭でのルール作りを!)

不確かな情報の拡散や、個人を特定できる写真の投稿は、一生消えない傷(デジタルタトゥー)になることを自覚してください。

4. 【重点目標】『克己(こっき)』～自分の中の弱さに打ち勝つ～

近畿地方も間もなく梅雨入りを迎えます。ジメジメとした天気が続くと、心もどこかスッキリせず、ついイライラしたり、楽な方へと流されたりしがちです。

そんな時こそ大切にしてほしい言葉が「克己(こっき)」です。

「眠たいからあと5分寝る」「面倒だから提出物を出さない」「友達がやっているから自分もルールを破る」

……そんな自分の中の「弱さ」に打ち勝つ強い心を持ってほしいと願っています。

生徒指導主担のコラム

雨の日だからこそ、見えるもの

6月、雨が続きと大人でも気持ちが沈みます。皆さんも、理由もなくイライラしたり、友達のちょっとした一言にカチンときたりしていませんか?

生徒指導主事として多くの相談を受けますが、トラブルの多くは、こうした「心の余裕のなさ」から生まれます。外が雨なら、心には自分なりの「傘」を差しましょう。それは、深呼吸かもしれないし、誰かに「しんどい」と漏らすことかもしれません。

32歳の私も、かつては皆さんと同じように、この時期の息苦しさで悩んだ一人です。もし、自分一人の傘では足りないときは、いつでも声をかけてください。



【保護者の皆様へ】

6月は「中だるみ」が最も深刻化しやすく、不登校傾向や友人関係のトラブルが顕在化しやすい時期です。

「朝の表情」はいかがですか?

「食事の様子」に変化はありませんか?

もし何か気になることがあれば、どんなに小さなことでも学校へお伝えください。

また、今月は期末テストも控えています。ご家庭でも、学習環境の整理やスマホの利用時間について、ぜひこの機会に改めて話し合っただけければと思います。

編集後記

「雨のあとにしか、虹はかからない。」

苦しいことや踏ん張りどころの多い6月ですが、ここを乗り越えれば一回り大きくなった自分に出会えます。一緒に頑張りましょう!

令和8年度 春木中学校 学校教育目標

よい社会人になろう

～みんなが輝く日本一の学校を目指して～